



東日本大震災・支援対策本部ニュース



—届けようワイズの心—

東日本区・東日本大震災ウェブサイト: <http://www.ys-east.or.jp/shinsai/index.html>

全国社会福祉協議会によると東日本大震災から10ヶ月経ち、東北3県で活動するボランティアの人数がピーク時の10分の1まで減少しているとのこと。4-5月の大型連休には1日1万人以上が被災地で活動していましたが、近頃は1,000人を割っているそうです。そんな中で被災地のYMCAでは地域に根ざした継続的な支援活動を続けています。ようやく政府に「復興庁」が設置されますが、行政でできることには限りがあります。どうぞ引き続きYMCAの活動の応援をはじめとしたお取り組みをよろしくお願いいたします。まもなく大地震・大津波発生から1年となる日を迎えるに当たって、当日あるいはその日に向けてのアクションについてどうぞ各クラブでご相談下さい。

1. YMCAのボランティアセンターの活動状況

YMCAが設立・運営している各ボランティアセンターの最近の活動状況をお伝えいたします。

＜盛岡YMCA宮古ボランティアセンター＞

年末・年始は近隣地域、仮設住宅各所でもちつき活動が行われました。継続して宮古市内の10箇所以上の仮設住宅への訪問、ニーズ調査などの支援活動が行われています。

【最近の活動の具体例】

- 仮設住宅床への防寒用ウレタンマット敷設
- 横断歩道での交通安全・挨拶活動
- 宮古市内の子どものためのスキーキャンプ
- 富士山ツアー（東山荘、富士山YMCAへ）
- 飲食店の床の洗浄、ヘドロの付着した本の清掃作業



＜仙台YMCAボランティア支援センター＞



ワイズも協力し、継続して支援を行ってきた山元町のいちご農園で待望の収穫が始まりました。南三陸、石巻、東松島、山元等の地域でYMCAらしい支援活動がコン

スタントに行われています。

【最近の活動の具体例】

- 「がんばろう！のびるっ子！ファミリースキーキャンプ」
- 「南三陸町ファミリーキャンプ」
- 石巻の保育園に手編みの子ども服贈呈

＜YMCA石巻支援センター＞（東京YMCA）

昨年11月に開設されましたが、YMCA会員、ワイズから提供された文具ギフトパックや、企業などからの支援物資がセンターに運ばれ、適宜、被災された皆さんに届けられています。

「YMCA歌の広場 in 石巻」で使用する機材も保管し、ここから仮設住宅に出向いてプログラムを行っています。歌の広場の他、日本基督教団のエマオ石巻との協働による渡波地区でのワークキャンプ、子どもの週末プログラムなども予定しており、全国のYMCAとも協力しながら、センターを有効に活用していきます。

2. 各地のワイズメンの取組み＜チャリティーコンサート＞

東日本大震災復興支援のチャリティーコンサートが以下のとおり計画されています。お近くの方はどうぞお出かけ下さい。

【湘南・沖縄部】

- 2月5日（日）
14時開演
- 横浜市泉公会堂（相鉄線いずみ中央駅）入場券：1,000円
- 演奏：横浜室内管弦楽団（指揮：笠原勝二）
- 曲目：運命、フィンランディアほか

【東京八王子クラブ】（東日本大震災復興支援と地雷廃絶のために）

- 3月17日（土）
14時開演
- 八王子市北野市民センター（京王線北野駅）入場券：1,000円
- 出演：三塚至（バリトン）、三塚直美（ソプラノ）、秋田美穂子（ピアノ）
- 曲目：わすれな草、「カルメン」よりハバナラほか



3. 「3.11 揚がれ！希望の凧」

3月11日（日）に被災地で子供たちと、あるいは日本・世界各地で一斉に凧を揚げるプロジェクトが計画されています。すでに沖縄那覇クラブ／沖縄クラブ、和歌山クラブ、バンコククラブ（タイ）等が参加を予定されています。詳細は以下のウェブサイトを御覧ください。

<http://flykite.web.fc2.com/>

4. 「歌声」の出前開催

各地のクラブで地域のお年寄りを招いて「歌声」の会を開催されていますが、石巻等の被災地に出向かれての出前開催はいかがでしょうか？新たに「歌声」を始めてみようというクラブ、個人として参加してみたいと言う方も歓迎です。

東日本区・東日本大震災支援募金(1/25 現在)

累計額：19,808,491円

残高：5,212,414円